

00494 JP

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 250 電極洗浄液
製品コード : 3200366771

供給者の会社名称、住所及び電話番号 : 株式会社 堀場アドバンスドテクノ
〒601-8551
京都市南区吉祥院宮の東町2番地
電話番号: 075-321-7184

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途
電極洗浄

使用上の制限
該当しない

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS 分類 : 区分に該当しない。

GHS ラベル要素

注意喚起語 : 注意喚起語なし。
危険有害性情報 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。
注意書き
安全対策 : 環境への放出を避けること。
応急措置 : 該当しない
保管 : 涼しいところに置き、日光から遮断すること。
廃棄 : 内容物及び容器を市町村条例、都道府県条例、国内法令及び国際条約の規定に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質 混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有量(%)	識別子	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
塩化ナトリウム	0.87	CAS: 7647-14-5	1-236	—
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	0.12	CAS: 77-86-1	2-318	—
ポリ(オキシエチレン)=ドデシル=エーテル	0.25	CAS: 9002-92-0	7-97	—
サチライシン	0.096	CAS: 9014-01-1	—	11-(2)-226; 11-(2)-227; 11-(2)-247; 11-(2)-270
塩酸	0.065	CAS: 7647-01-0	1-215	—
塩化カルシウム	0.03	CAS: 10035-04-8	1-176	—
アジ化ナトリウム	0.09	CAS: 26628-22-8	1-482	—

4. 応急措置

- 吸入** : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合** : 多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合** : すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合** : 水で口を洗浄する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
- 応急措置をする者の保護に必要な注意事項** : 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
- 医師に対する特別な注意事項** : 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤** : 火災に応じた消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤** : 認知済みのものは無し。
- 火災時の特有の危険有害性** : 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。
- 特有の消火方法** : 火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置** : 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェース部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 非緊急時対応要員について** : 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
- 緊急時対応要員について** : 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報を注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

環境に対する注意事項

- : 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。この試薬は少量のアジ化ナトリウムを含む。アジ化ナトリウムは水生生物に有害で、下水配管の銅、鉛、真鍮やはんだなど反応して、爆発性の高い金属アジドを生成することがある。排水管や取水口などに、この調剤が入らないようにする。もし排水に入ってしまったら、金属アジドの生成を防ぐために大量の水で流す。適切な廃棄手順に従う。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 少量に流出した場合** : 危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。不活性物質で吸い取り、適切な廃棄容器に収容する。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
- 大量に流出した場合** : 危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。下水溝、水路、地下室または密閉された場所への侵入を防止する。漏出物を廃水処理施設に洗い流すか、または以下の指示に従う。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。本製品がこぼれたら、砂、土、パーミキュライト、珪藻土等の非可燃性の吸収剤でこぼれを封じ込めた後、容器に集め、現地法に基づき廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項** : 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。
- 衛生対策** : 本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

保管

7. 取扱い及び保管上の注意

- 安全な保管条件
- : 現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用の前にセクション10を参照のこと。酸や鉄と混触させない。爆発性の化合物を生成する。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策
- : 全体換気装置は作業者がばく露される空中浮遊物質濃度の管理に十分なものを使用する。

ばく露限界

化学名又は一般名	ばく露限界値
塩酸	日本産業衛生学会(日本, 5/2023) OEL-C: 2 ppm. OEL-C: 3 mg/m³.

生物学的曝露指数

曝露指数は不明です。

保護具

- 呼吸用保護具
- : 危険性とばく露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。
- 手の保護具
- : リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。
- 眼、顔面の保護具
- : リスクアセスメントの結果、必要とされた場合は、液体飛まつ、ミスト、ガスあるいは粉じんへのばく露をさけるため、承認基準に適合する安全眼鏡を着用すること。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 側方シールド付の保護眼鏡。
- 皮膚及び身体の保護具
- : 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。
この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

9. 物理的及び化学的性質

特に明記されていない限り、性質の測定条件はすべて、標準の温度と圧力である。

- 物理状態
- : 液体
- 色
- : 無色。
- 臭い
- : 情報なし。
- 融点／凝固点
- : 情報なし。
- 沸点又は初留点及び沸点範囲
- : 情報なし。
- 可燃性
- : 情報なし。
- 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
- : 情報なし。
- 引火点
- : 情報なし。
- 自然発火点
- : 該当しない
- 分解温度
- : 情報なし。
- pH
- : pH7-9
- 粘度
- : 動的(室温): 情報なし。
動粘性率(室温): 情報なし。
動粘性率(40°C (104°F)): 情報なし。
- 溶解度
- : 情報なし。
- n-オクタノール／水分配係数
- : 該当しない
- 蒸気圧
- : 該当しない
- 又は相対密度
- : 情報なし。

9. 物理的及び化学的性質

相対ガス密度 : 情報なし。
粒子特性
中央粒径値 : 該当しない

10. 安定性及び反応性

反応性 : この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。

化学的安定性 : 製品は安定である。

危険有害反応可能性 : 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。

避けるべき条件 : 試薬はアジ化ナトリウムを保存料として含んでいる。アジ化ナトリウムは鉛や銅と反応して、爆発性の高い金属アジドを生成することがある。

混触危険物質 : 特にデータは無い。

危険有害な分解生成物 : 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果
塩化ナトリウム	ラット - 経口 - LD50 3000 mg/kg
ポリ(オキシエチレン)=ドデシル=エーテル	ラット - 経口 - LD50 1 g/kg
サチライシン	毒性影響: 胃腸 - 胃からの潰瘍または出血 胃腸 - その他の変更 肝臓 - 脂肪肝変性症 ラット - 経口 - LD50 3700 mg/kg
アジ化ナトリウム	ラット - 経口 - LD50 27 mg/kg
	ラット - 経皮 - LD50 50 mg/kg
	ウサギ - 経皮 - LD50 20 mg/kg
塩酸	ラット - 吸入 - LC50 ガス 3124 ppm [1 時間] 毒性影響: 嗅覚 - その他の変更 目 - 虹彩炎

急性毒性の推定

製品 / 成分の名称	経口 (mg/kg)	経皮 (mg/kg)	吸入 (気体) (ppm)	吸入 (蒸気) (mg/l)	吸入 (粉じん/ミスト) (mg/l)
塩化ナトリウム	3000	N/A	N/A	N/A	N/A
ポリ(オキシエチレン)=ドデシル=エーテル	1000	N/A	N/A	N/A	N/A
サチライシン	500	N/A	N/A	N/A	0.005
アジ化ナトリウム	27	20	N/A	N/A	N/A
塩酸	100	N/A	1562	N/A	0.05

結論/要約[製品] : 情報なし。

皮膚腐食性／刺激性

製品 / 成分の名称	結果
------------	----

11. 有害性情報

塩化ナトリウム

ウサギ - 皮膚 - 軽度の刺激
処理/暴露の継続時間: 24 時間
供試量/濃度: 500 mg
ヒト - 皮膚 - 中程度の刺激
処理/暴露の継続時間: 72 時間
供試量/濃度: 6 mg I
ウサギ - 皮膚 - 軽度の刺激
処理/暴露の継続時間: 24 時間
供試量/濃度: 500 mg
ウサギ - 皮膚 - 軽度の刺激
処理/暴露の継続時間: 24 時間
供試量/濃度: 75 mg
ウサギ - 皮膚 - 中程度の刺激
処理/暴露の継続時間: 24 時間
供試量/濃度: 500 mg
ウサギ - 皮膚 - 中程度の刺激
供試量/濃度: 25 %
ウサギ - 皮膚 - 強度の刺激
供試量/濃度: 500 mg
女 - 皮膚 - 中程度の刺激
供試量/濃度: 1 %
ヒト - 皮膚 - 軽度の刺激
処理/暴露の継続時間: 24 時間
供試量/濃度: 4 %

ポリ(オキシエチレン)=ドデシル=エーテル

2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール

塩酸

結論/要約[製品]

: 情報なし。

深刻な眼の損傷/眼の炎症

製品 / 成分の名称

塩化ナトリウム

結果

ウサギ - 眼 - 中程度の刺激
処理/暴露の継続時間: 24 時間
供試量/濃度: 100 mg
ウサギ - 眼 - 中程度の刺激
供試量/濃度: 10 mg
ウサギ - 眼 - 強度の刺激
処理/暴露の継続時間: 24 時間
供試量/濃度: 750 ug
ウサギ - 眼 - 中程度の刺激
供試量/濃度: 3 mg
ウサギ - 眼 - 軽度の刺激
処理/暴露の継続時間: 0.5 分
供試量/濃度: 5 mg

ポリ(オキシエチレン)=ドデシル=エーテル

サチライシン

塩酸

結論/要約[製品]

: 情報なし。

呼吸器の腐食/刺激

情報なし。

結論/要約[製品]

: 情報なし。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

情報なし。

皮膚

結論/要約[製品]

: 情報なし。

呼吸器系

結論/要約[製品]

: 情報なし。

生殖細胞の変異原性

11. 有害性情報

情報なし。

結論/要約[製品] : 情報なし。

発がん性

情報なし。

結論/要約[製品] : 情報なし。

生殖毒性

情報なし。

結論/要約[製品] : 情報なし。

特定標的臓器／全身毒性(単回ばく露)

製品 / 成分の名称

ポリ(オキシエチレン)=ドデシル=エーテル

サチライシン

アジ化ナトリウム

塩酸

結果

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

(麻酔作用) - 区分3

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

(呼吸器系) - 区分1

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

(心血管系、中枢神経系、肺、全身毒性) - 区分1

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

(呼吸器系) - 区分1

特定標的臓器／全身毒性(反復ばく露)

製品 / 成分の名称

アジ化ナトリウム

塩酸

結果

特定標的臓器毒性(反復ばく露)(心血管系、中枢神経系) - 区分1

特定標的臓器毒性(反復ばく露)(肺) - 区分2

特定標的臓器毒性(反復ばく露)(呼吸器系、歯) - 区分1

誤えん有害性

情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性

製品 / 成分の名称

塩化ナトリウム

結果

急性 - LC50 - 淡水

魚類 - Striped bass - *Morone saxatilis* - 幼虫

1000 mg/l [96 時間]

影響: 死亡率

慢性 - NOEC - 淡水

ミジンコ類 - Water flea - *Daphnia pulex*

0.314 g/l [21 日]

影響: 生殖

慢性 - NOEC - 淡水

魚類 - Eastern mosquitofish - *Gambusia holbrooki* - 成体

100 mg/l [8 週]

影響: 生殖

慢性 - NOEC - 淡水

OECD

水生植物 - Duckweed - *Lemna minor*

6 g/l [96 時間]

影響: 成長

急性 - EC50 - 淡水

OECD

ミジンコ類 - Water flea - *Daphnia magna* - 新生児

年齢: 2 から 24 時間

4.96 µg/l [48 時間]

12. 環境影響情報

ポリ(オキシエチレン)=ドデシル=エーテル	影響: 中毒症状 急性 - EC50 - 淡水 藻類 - Green algae - Selenastrum capricornutum 28.85 mg/dm³ [72 時間] 影響: 母集団 急性 - LC50 - 淡水 魚類 - Atlantic salmon - Salmo salar - パー(幼鮭) サイズ: 8.2 から 11.7 cm; 体重: 5.1 から 14.1 g 1500 µg/l [96 時間] 影響: 死亡率 急性 - LC50 - 淡水 ミジンコ類 - Water flea - Daphnia magna 6460 µg/l [48 時間] 影響: 死亡率 慢性 - NOEC - 海水 藻類 - Giant kelp - Macrocystis pyrifera 5600 µg/l [96 時間] 影響: 生殖 急性 - EC50 - 淡水 ミジンコ類 - Water flea - Daphnia pulex - 幼虫 年齢: 1 4.2 mg/l [48 時間] 影響: 中毒症状 急性 - LC50 - 淡水 魚類 - Bluegill - Lepomis macrochirus 体重: 0.6 g 0.68 mg/l [96 時間] 影響: 死亡率 急性 - EC50 - 淡水 藻類 - Green algae - Raphidocelis subcapitata 0.348 mg/l [96 時間] 影響: 母集団 急性 - LC50 - 海水 甲殻類 - Green crab - Carcinus maenas - 成体 240 mg/l [48 時間] 影響: 死亡率 急性 - LC50 - 淡水 魚類 - Western mosquitofish - Gambusia affinis - 成体 282 ppm [96 時間] 影響: 死亡率
アジ化ナトリウム	
塩酸	

結論/要約[製品]

: 情報なし。

残留性・分解性

情報なし。

結論/要約[製品]

: 情報なし。

生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP _{ow}	BCF	可能性
サチライシン	-3.1	-	低

土壌中の移動性

土壌/水分配係数

: 情報なし。

オゾン層への有害性

該当しない

他の有害影響

重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

14. 輸送上の注意

	UN	IMDG	IATA
国連番号	規定なし。	規定なし。	規定なし。
品名	—	—	—
国連分類 クラス	—	—	—
容器等級	—	—	—
環境有害性	非該当。	非該当。	非該当。

使用者のための特別な予防措置 : 使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

IMO機器によるばら積み運搬 : 情報なし。

15. 適用法令

消防法

非該当

労働安全衛生法

皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質（労働安全衛生規則 第594条の2 第1項）

非該当

労働安全衛生法施行令 別表 : 爆発性の物
第一 危険物

化学物質審査規制法

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号
α -アルキル(C12~15)- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)（数平均分子量が1,000未満のものに限る。）	≤10	優先評価化学物質	189

毒物及び劇物取締法

非該当

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

非該当

大気汚染防止法 : ばい煙(有害物質)(塩素及び塩化水素)(政令第1条第2号)

特定物質(塩化水素)(政令第10条第9号)

水質汚濁防止法 : 指定物質(塩化水素)(政令第3条の3第5号)

16. その他の情報

履歴

発行日/改訂版の日付	: 2025年12月1日
前作成日	: 検証歴なし
略語の解説	: ATE = 急性毒性推定値 BCF = 生物濃縮係数 GHS = 化学品の分類および表示に関する世界調和システム IATA = 国際航空運送協会 IBC = 中型運搬容器 IMDG = 国際海上危険物 IMO = 国際海事機関 LogPow = オクタノール/水の分配係数の対数 MARPOL = 海洋汚染防止条約、1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978年の議定書。("Marpol" = 海洋汚染) N/A = データなし SGG = 隔離グループ UN= 国際連合

分類を行うために使用する手順

区分に該当しない。

参照	: JIS Z 7253:2019 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS) 情報なし。
----	---

前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

我々の知る限りにおいて、ここに記載した情報は正確です。しかしながら、上記の供給業者あるいはその子会社のいずれも、ここに記載した情報の正確さあるいは完全性に関していかなる責任も負うものではありません。
製品の適合性については、ご使用各位の責任において決定してください。全ての物質は未知の危険有害性を含んでいる可能性があるため、取り扱いには細心の注意が必要です。ここには特定の危険有害性が記載されていますが、これらが存在する唯一の危険有害性であることが保証されているものではありません。